

和綴じの世界

近頃、ひそかな人気を集めている和綴じノート。和紙を束ねて糊を使わず糸で縛った日本古来の製本方法を用いています。

ひと針ひと針縫う度に、模様が浮き出てくる様は、機械の大量生産では味わえない楽しみがあります。表紙に印刷しなくても糸が美しい幾何学模様をデザインしてくれます。

また、錐で穴を開けることで紙に上からの圧力が加わり自然の弁をがで、糸が抜けにくくなるそうです。

意外と簡単に手作りすることができ、るので裏紙などを束ねてオリジナル和綴じノートを作ってみてはいかがでしょうか。



様々な和綴じ

出典：<http://www.furukawashiko.com/>

大和綴じ

和綴じの中では比較的新しい大和（やまと）綴じ。特徴は、前後の表紙に厚紙を用いること。中の紙をこよりなどで束ねておき、厚紙で挟み、上下に穴を一つまたは二つずつあけ、その穴にひもを通して結んで綴じます。表紙がしっかりしているので保存用のアルバムや大きなサイズの本などに適しています。

昔から厚紙は、大切なものを守る役目を担っていたのですね！弊社の厚紙もいろいろな形であなたの大切なものを守る頼れるヤツになれるよう頑張ります。

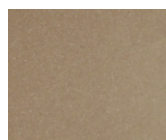


[paper bag]
>>BAG : F board,310g/㎡
>>PROCESSING : Black



大切なものをまとめて収納し、そのまま持ち運び可能な収納ボックス兼バッグ。
Fボードのナチュラルな色を生かし、ブラック一色でデザイン。

F BOARD



Fボード

- Fボード
- 270g/㎡~450g/㎡
- 古紙配合率90%
- 表裏層に未晒しパルプと長繊維古紙、中層に一般古紙を使用。
茶系色をベースに樹皮の微細な繊維で風合いを表現。

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
<http://www.ecopaper.gr.jp>

資料請求・お問い合わせは
左記までお気軽にどうぞ！